

第 5 1 回 全 国 高 等 専 門 学 校 体 育 大 会

第 4 0 回 全 日 本 高 等 専 門 学 校 バ ド ミ ン ト ン 選 手 権 大 会 競 技 実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会、一般社団法人全国高等専門学校連合会
- 2 主 管 全国高等専門学校体育大会バドミントン競技専門部
富山県バドミントン協会
富山高等専門学校射水キャンパス
- 3 後 援 文部科学省、公益財団法人日本体育協会、富山県、富山県教育委員会、
富山県体育協会、高岡市体育協会、射水市体育協会、高岡市、射水市、高岡
市教育委員会、射水市教育委員会、射水市バドミントン協会、高岡市バドミ
ントン協会
- 4 期 日 平成 2 8 年 8 月 2 0 日（土）・2 1 日（日）
- 5 会 場 高岡市民体育館

〒933-0044 高岡市古城 1 番 8 号 TEL：（0766）20-1576
- 6 種 目 (1)学校対抗 男・女 各団体戦
(2)個人対抗 男・女 各個人戦（シングルス・ダブルス）
- 7 団体戦のチ
ーム構成人員 監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 8 名以内
ただし、欠員を生じ 3 名以下になった場合は失格とする。
- 8 競 技 規 則 平成 2 8 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び
同公認審判員規程による。
- 9 競 技 方 法 (1) 各種目ともトーナメント戦方式により優勝を決定する。
なお、3 位決定戦は行わない。
(2) 団体戦は 1 複 2 単とし、複から試合を行う。
ただし、同一選手が同一対抗内に於いて重複することはできない。
(3) 団体戦は、各チームの初戦に限り、1 複 2 単の 3 試合を行い、以降
は勝敗決定後を打ち切りとする。
- 10 使用用器具 平成 2 8 年度（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び第
1 種検定合格水鳥球を使用する。
- 11 参 加 資 格 (1) 申込み期日迄に平成 2 8 年度（公財）日本バドミントン協会に登録
している者で、学校長及び都道府県協会長が出場を認めた者とする。
(2) 団体戦、個人戦とも各地区から選抜されたチーム又は選手とし、こ
れに開催校の出場を加える。

地区割り、選抜数及び開催校出場枠は下記のとおりとする。

地 区 名	男女団体戦	男女個人戦	
		単	複
北海道	1 チーム	1 名	1 組
東 北	2 チーム	2 名	2 組

関東・信越	2チーム	2名	2組
東海・北陸	2チーム	2名	2組
近畿	2チーム	2名	2組
中国	2チーム	2名	2組
四国	2チーム	2名	2組
九州沖縄	2チーム	2名	2組
開催校	1チーム	1名	1組
計	16チーム	16名	16組

- 12 組み合わせ 組み合わせ抽選は、本大会実施要項及び平成28年度（公財）日本バドミントン協会大会運営規程に拠り、競技役員長（レフェリー）もしくは、競技審判部長（デピュティレフェリー）の指示の下、本大会実行委員会、富山県バドミントン協会役員の責任に於いて行う。
- 13 参加料 団体1チーム当たり14,400円、選手（団体戦出場者を除く）1人当たり1,800円とし、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。
 なお、既納の参加料は返還しない。
 振込口座 金融機関名：北陸銀行 堀川支店
 預金種別：普通預金
 口座番号：5043730
 口座名：独立行政法人国立高等専門学校機構本部
 (フリガナ) トクコクリツコウトウケンモンカゴッコキコウホフ
- 14 参加申込 (1) 書類申込期限 平成28年7月26日（火）必着
 (2) 申込先
 〒933-0293
 富山県射水市海老江練合1-2
 富山高等専門学校 学生課
 第51回全国高等専門学校体育大会
 第40回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会事務局
 TEL 0766-86-5135 FAX 0766-86-5130
 (3) 申込方法
 所定の参加申込み用紙に必要事項を記入の上、男女それぞれ1部作成し上記事務局宛送付すること。
- 15 表彰 団体戦、個人戦とも優勝から第3位までを表彰する。
 優勝～3位までに、（公財）日本バドミントン協会の金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。
- 16 代表者会議 (1) 日時 平成28年8月19日（金）14時半から
 (2) 場所 ホテルニューオータニ高岡 万葉の間
 (3) 出席者 監督及び主将、大会役員等
- 17 練習 (1) 日時 平成28年8月19日（金）10時から16時
 (2) 場所 高岡市民体育館
- 18 開会式及び閉会式 (1) 開会式 平成28年8月19日（金）16時 競技会場で行う。
 (2) 閉会式 平成28年8月21日（日）競技終了後、同会場で行う。
- 19 宿舎 別途通知し斡旋する。

(1) 服 装

競技時の服装（ユニフォーム）は、色つき着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。

- ①選手の上衣の背面中央に縦15cm、横30cm程度の大きさで、学校名と選手の姓又は都道府県名と学校名が明瞭に区別できる配色で明示する。
- ②開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装（ユニフォーム）又はトレーニングウェアとする。

(2) 応急処置等

- ①試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。
- ②健康保険証等は、各自で準備しておくこと。
- ③独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

(3) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局（seikatsu-kakari@nc-toyama.ac.jp）に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。

大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(4) （公財）日本バドミントン協会環境委員会よりお願い

- ①（開催地の）ゴミの分別収集に協力してください。
- ②（宿泊先の）部屋から出るときには、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
- ③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。